

○事業所名	社会福祉法人 至泉会すこやか園 保育所等訪問支援事業		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 2日 ~ 令和6年 12月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58人	(回答者数) 38人
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 2日 ~ 令和6年 12月 20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 3月 21日 ~ 令和7年 3月 27日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	17園	(回答数) 14園
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用児の支援に加えて、保護者にとっても、我が子の集団の様子とその支援について共有することで安心できる。	・面談で報告をする際に丁寧に課題と対応についてを伝えている。	・今後も、より丁寧に伝えていくことを意識し、保護者が我が子を理解する機会にもししていく。
2	・利用児の状況と、出来ると良い支援を共有しつつ、訪問先の状況に合わせた支援を相談・共有している。	・訪問支援員は、児童発達支援事業と連携し、利用児の児童発達事業の様子を踏まえて訪問している。	・現在の対応を継続し、利用児の理解を増やしていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者へのマニュアル等の周知がされていない。	・契約時に説明をしているが、利用してから伝える機会が少ない。	・発信の機会を作っていく。
2	・訪問先から、訪問回数を増やしてほしいとの声がある。	・お子さんの様子に合わせて、回数は臨機応変に対応している。	・お子さんの様子や保護者のニーズ、また、訪問先のニーズに臨機応変に答えられるよう、今後も確認をしていく。